

授業科目 保健福祉計画論Ⅰ

【担当教員名】 藤澤 由和	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】
「計画」という言葉は日常生活の中でも非常に耳にすることが多い言葉です。しかし実際「計画」という言葉を考えてみた場合、それは具体的に何を意味するのでしょうか。人によっては「予定」を意味することもあるでしょうし、また「希望」を意味する場合もあります。こうした日常生活においては、いくつかの意味やニュアンスを持つ「計画」という用語ですが、アカデミックな実業の場においては、「計画」という概念は現在、非常に重要なものとなってきています。そこで保健福祉計画論Ⅰにおいては、「計画」概念の基本的な考え方を学びます。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】
1. 保健および福祉分野の計画を検討するにあたり、「計画」概念の基本的な知識を習得すること
2. 受講者個人が、保健または福祉分野の「計画」を具体的に作成することが可能となること

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション	1	講義
2	計画とは？	1	講義（全体ディスカッション）
3	計画に関する様々な考え方(1)	1	講義（全体ディスカッション）
4	計画に関する様々な考え方(2)	1	講義（全体ディスカッション）
5	計画論総論(1)	1	講義（園田恭一）
6	計画論総論(2)	1	講義（園田恭一）
7	計画論各論(1)	1	講義（濱野強）
8	計画立案(1)	1, 2	講義（全体ディスカッション）
9	計画立案(2)	1, 2	講義（全体ディスカッション）
10	計画遂行(1)	1, 2	講義（全体ディスカッション）
11	計画遂行(2)	1, 2	講義（全体ディスカッション）
12	計画評価(1)	1, 2	講義（全体ディスカッション）
13	計画評価(2)	1, 2	講義（全体ディスカッション）
14	総括（まとめ）	2	全体でのディスカッション
15	教場試験		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	特に指定しない			
参考書	特に指定しない（適宜授業中に提示します）			
その他の資料	必要な場合配布する			

【評価方法】 授業への参加度（20％） 教場試験（80％）	【履修上の留意点】 出席を取ることはしませんが、ディスカッションを通しての授業への参加度を評価します。なお、授業を履修するに際してのルールを説明しますので、第一回目の授業（オリエンテーション）には必ず参加してください。
-------------------------------------	--